



新町自主防災ニュース (1~4丁目)

2017年9月15日発行 015号

「新町自主防災会」編集

《今回は7月16日の防災訓練の様と
裏面には安否確認の集計結果を掲載しました。》

7月16日午前8時地震発生！



1. 各家庭の安否確認



2. 一時避難場所に集合・待機



6. 避難所へ搬送！

3. 救助要請！



5. 救助活動！

4. いざ、出動！

避難所で不慣れた生活を送るより
避難所へ行かなくても済むように
自宅の備えをすることが大切です。

食料・水・トイレの備え
(便袋・凝固消臭剤) は7日分!

| 組名 | 安否確認参加世帯数 | | | 計(B) | 揭示率 (A)/(B) | 一時避難場 所(人数) |
|-------|-----------|-----|-----|------|----------------|----------------|
| | O(A) | △ | × | | | |
| 1丁目組 | 50 | 18 | 16 | 84 | 60% | 21 |
| 2丁目東組 | 39 | 13 | 37 | 89 | 44% | 58 |
| 2丁目西組 | 115 | 19 | 5 | 139 | 83% | |
| 3丁目組 | 99 | 28 | 13 | 140 | 71% | 45 |
| 4丁目東組 | 113 | 19 | 21 | 153 | 74% | 100 |
| 4丁目西組 | 91 | 33 | 29 | 153 | 59% | 32 |
| 新町計 | 507 | 130 | 121 | 758 | 67% | 256 |

O: 揭示してあった世帯 △: 揭示してなく声掛けした世帯 ×: 留守(不在)だった世帯

| 指摘事項 | 内容 |
|-------|--|
| 安否確認 | <ul style="list-style-type: none"> ・安否確認旗(黄色い布)を各家庭で保管するよう徹底する必要あり(1丁目: 昨年の秋の訓練後、保管できていない家庭がかなりあった)。 課題1: なくした場合はどうするのかなどのルール作り 課題2: 組長が班長になっている班の安否確認方法 ・一般住民は8時15分までに安否確認旗を揭示、その後一時避難場所に集合することになっていたが、8時に一時避難場所に来た人もかなりいた(2丁目)。住民配布の資料に「工夫必要か。」 |
| 負傷者救出 | <ul style="list-style-type: none"> ・救助担当は救援要請があるまで「ツ木公園でリヤカーの準備をして待機していたが、何人かは現場の被災状況を確認しに行った方がより迅速な対応がとれる。 ・リヤカーに名前を書く、または、リヤカーに新町防災会の旗をたてる。 ・ヘルメットが救助担当全員に行き渡らなかつたのでヘルメットを追加発注する。 |
| 避難所運営 | <ul style="list-style-type: none"> ・ブロッタの防災訓練終了後、組長・防災リーダーが避難所立上げの支援に行ったが、責任者の指示がなかつたため何もできなかった。 ・避難者名簿を受け付ける場所が準備されていなかった。 ・7月の暑い時期の訓練はさげた方がよい。 |
| その他 | |

新町の皆さん防災訓練の積極的な参加ありがとうございました。
安否確認旗は今後も使用します。すぐ取り出せる場所に保管してください。